

議会報告会開催報告書

2022年1月28日開催分

第6回 小金井市議会
議会報告会
市民と議会の
交流会議

日時 2022年 1月28日(金)
19:00 ~ 20:00

ライブ配信します!
スマホ・PC等でご覧下さい。

内容 議会報告

- ・第5次基本構想と中期財政計画
- ・新庁舎等建設について
- ・公立保育園の今後について
- ・コロナ対策、第4回定例会補正予算について

※新型コロナウイルス感染拡大にともない、報告会の開催方法を変更しました。
※報告テーマへのご意見等は、小金井市議会事務局までメール・ファクスでお寄せください。締め切りは令和4年2月10日です。

申込・お問い合わせ
小金井市本町 6-6-3 小金井市役所本庁舎 4階
TEL 042-387-9947 FAX 042-387-1225
メール g020199@koganei-shi.jp 主催：小金井市議会

小金井市議会報告会

区分審査における議会からの主な意見～その1～

語句・文章など表現について

「しあわせ」とは? 「私たち」「みんなで」

定義できるものなのか? 増進すべきものなのか?

市の方針や責任を明確化すべき

みどりの保全・創出

新たな創出に努めるべき。国分寺産線の保全。都市計画道路への対応

「市議会に対し、「みどり」を基本においたまちづくりの方向性を明示した」第5次基本構想の策定(を求める陳情書)も同時に審査中

コロナの影響をどのように盛り込むか

様々な項目で適切に触れるべき

小金井市議会

小金井市議会報告会

市民と議会の
交流会議

2022年5月9日

小金井市議会・議会報告会実行委員会

開催概要

日時: 2022年1月28日(金) 19:00~19:30

場所: 宮地楽器ホール小ホール

当初予定していた、報告の後の「質疑応答」、その後の「グループトーク」を中止したため、21:00迄の2時間から報告のみの30分間の内容に変更しました。

開会挨拶	・議長より
議会報告	・第5次基本構想と中期財政計画について（基本構想委員会）
各5分 計20分	・新庁舎建設について（庁舎等マネジメント委員会）
所管の委員長より	・公立保育園の今後について（厚生文教委員会）
	・コロナ対策、第4回定例会補正予算について（予算特別委員会）
閉会挨拶	・議会報告会実行委員長より

○新型コロナウイルス感染症の状況による、開催内容の変更

※当初、「議会報告」のあとに、参加者間で各テーマについて意見交換(グループトーク)をする予定だったが、まん延防止等重点措置が適用されたため、「議会報告」のみを行うことに開催内容を変更した(動画視聴を推奨)。既に市報などでも告知済みだったため、会場に来られた方は検温等感染症対策を講じた上で入場いただき開催。

開催にあたって

来場者数とライブ配信視聴者数

- ①来場者数: 12人
- ②ライブ配信視聴者数: 24人 (2月21日までの累計視聴回数: 303回)

新型コロナウイルス、オミクロン株の感染拡大によりとった措置

- ① 当初予定していた第2部テーブルトークを中止し第1部の報告のみとした。
また、予定変更により、チラシはHP上で差替えを行った。
- ② 積極的な集客活動は行わなかった(合同街頭宣伝も中止)→動画視聴を推奨
- ③ 告知済みだったため、来場者は状況をご説明した上で入場検温と手指の消毒を行うなど、感染症対策をとった

今回の特色

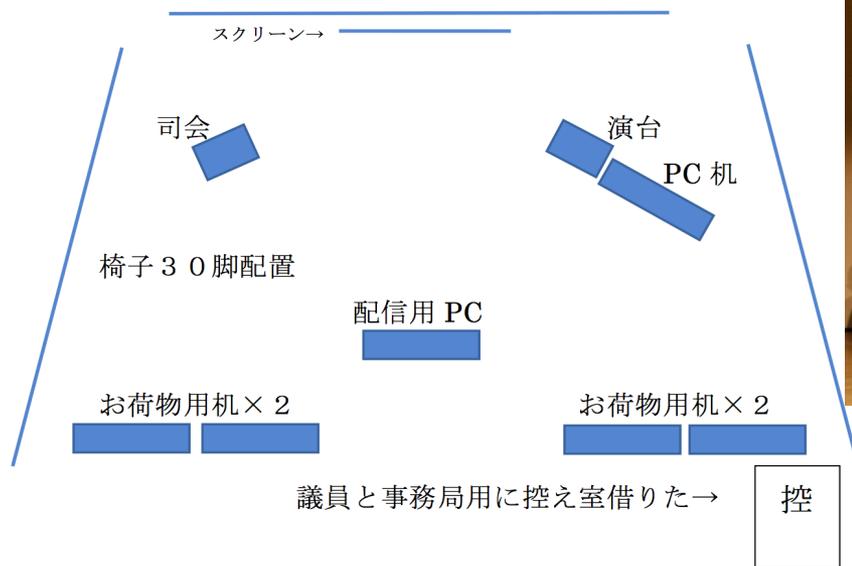
- ① 第1部の報告のみで開催
- ② 報告会は予定どおりインターネットYouTubeでのライブ配信を行った。
※機材は議会事務局より借用(+事務局職員によって動画中継を担当)
- ③ 機材の設置と事前確認は議会事務局、Wi-Fi接続は会場側の手助けで行った。
特に動画中継にあたっては“気づき”が複数点あり。

手話通訳と保育(各2名を配置)

- ① 手話通訳: ライブ配信のカメラへの写り込み無いう立ち位置に配慮した。
※結果的に今回は入場者が少ないこともあり、手話通訳必要な来場者はいなかった。
- ② 保育: ステージ裏の楽屋を準備したが事前の申し込み含め当日も利用者は無かった。

開催状況

●会場配置図



準備等



報告内容

あなたの声を聞かせてください

市民と議会の 交流会議

開会までしばらく
お待ちください

19:00 スタート

主催：小金井市議会

検索

- 暮らし
- 子育て・教育
- 健康・福祉
- 市政
- 観光・文化

トップページ > 市政 > 市議会

市議会



内容

議会報告

- ・第5次基本構想と中期財政計画について
- ・新庁舎建設について
- ・公立保育園の今後について
- ・コロナ対策、第4回定例会補正予算について

- [第5次基本構想と中期財政計画について \(PDF : 1,144KB\)](#)
- [新庁舎建設について \(PDF : 1,930KB\)](#)
- [公立保育園の今後について \(PDF : 1,013KB\)](#)
- [コロナ対策、第4回定例会補正予算について \(PDF : 1,382KB\)](#)

新着情報

- 2022年1月28日 [小金井市議会主催第6回市議会報告会「市民と議会の交流会議」開催方法変更のお知らせ](#)
- 2022年1月15日 [主税協賛会議を開催しました。\(令和4年2月5日\)](#)
- 2021年12月27日 [令和3年第4回定例会議決結果を掲載しました。](#)
- 2021年12月22日 [令和3年第4回小金井市議会定例会議員提出案件（意見書・決議・条例等）を掲載しました](#)
- 2021年12月20日 [令和3年第2回定例会閉会中及び第3回定例会の会議録・委員会記録を掲載しました。](#)

> [新着情報一覧](#)

> [男女共同参画](#)

> [職](#)

> [職](#)

> [広](#)

> [人](#)

> [市](#)

> [選](#)

> [監](#)

> [監](#)

> [事業者向け情報](#)

★ [お気に入り](#) > [編集](#)

登録されているページはありません。

+ [このページを登録する](#)

市議会HPにて、各テーマの報告スライドをご覧いただけます



報告その1

報告者

基本構想審査特別委員長
：村山ひでき



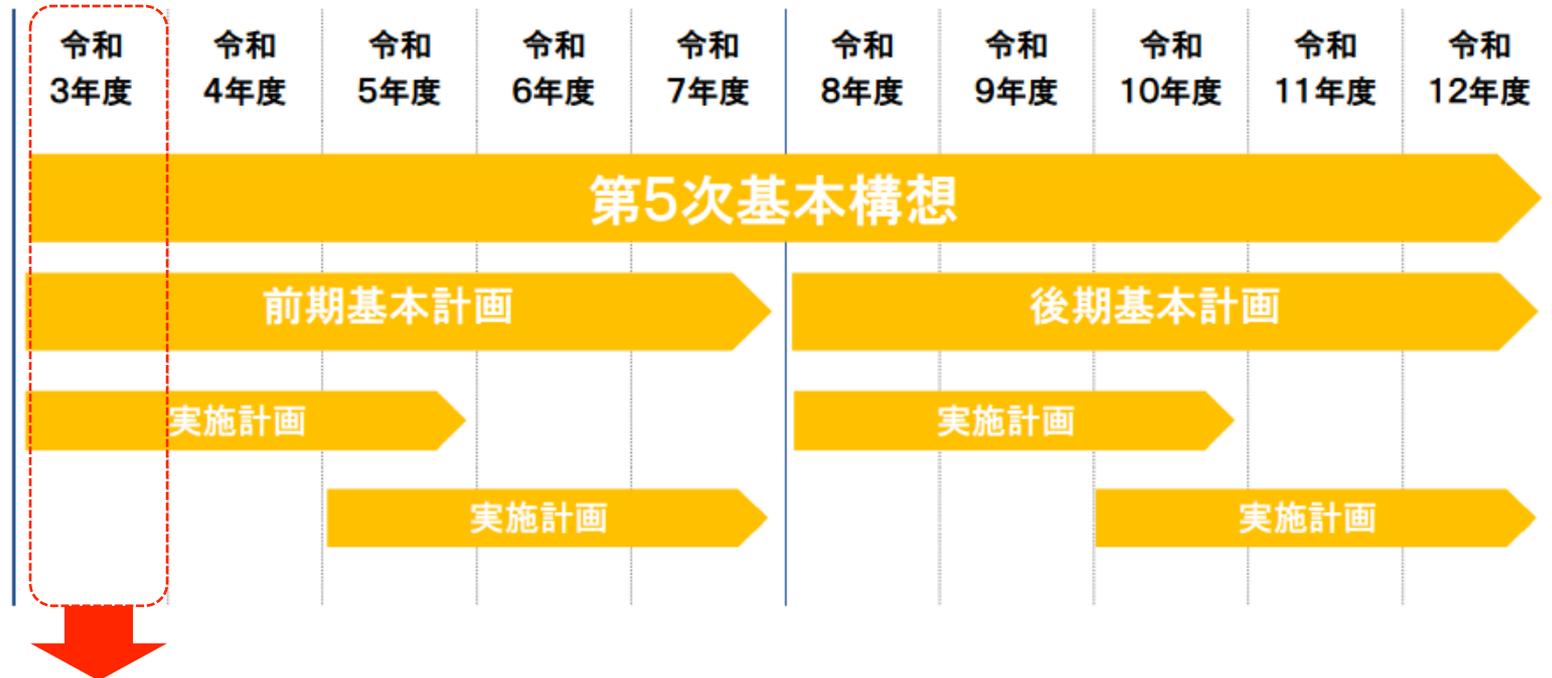
第5次 基本構想と 中期財政計画 について

基本構想とは？

基本構想＝市の最上位計画

- ・全ての施策は基本構想に基づき実施されていく
- ・策定義務はなくなったが小金井市では計画行政を目指し10年に1度で策定

計画期間

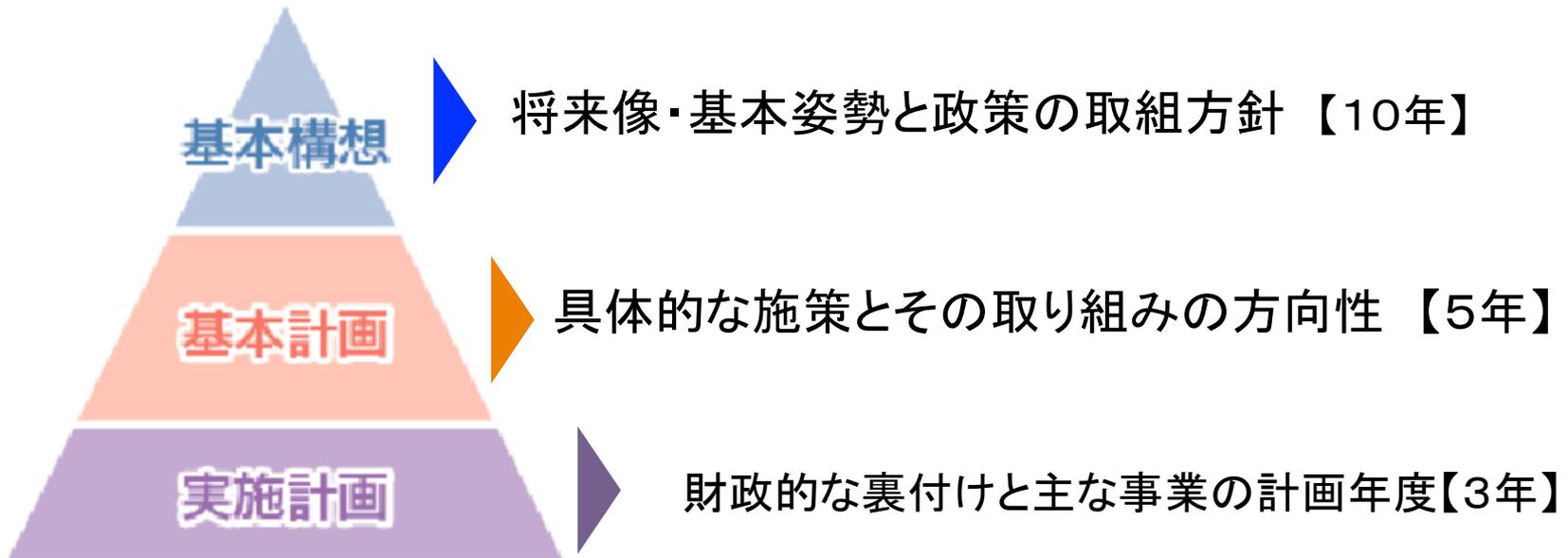


※ただしコロナ禍により計画年度が変更となり令和4年度からの実施を目指している



基本構想の位置付け

基本構想 + 基本計画 + 実施計画 = 長期総合計画



策定にあたり

- 長期計画審議会(令和元年6月～令和3年4月)に諮問し答申をいただく
- 広くアンケート、ワークショップやヒアリング等の市民参加を行った

現在、議案として基本構想審査特別委員会で審議中



委員会での審査経過

議案そのものは市ホームページでご高覧ください。

膨大な範囲を下記のように区分して審査

議決対象は
「基本構想」のみ

審査日	審査項目	ページ数
令和3年8月2日	1 基本構想の目的と策定意義・役割	P1
	2 基本構想の位置付け (1)計画期間 (2)長期総合計画の構成	P2
令和3年8月3日	3 基本構想の背景 (1)第4次基本構想・基本計画の振り返り (2)社会潮流 (3)小金井市の現状	P3~10
令和3年9月17日	4 小金井市の将来像	P11~18
令和3年9月21日	5 まちづくりの基本姿勢	
	6 政策の取組方針	

ただし

※今後5年間の財政見通しを示す**中期財政計画(案)**(後述)が提出される前の審議

区分審査における議会からの主な意見～その①

語句・文章など
表現について

何人かの議員
から発言があっ
た意見を抜粋

「しあわせ」とは？

▶ 定義できるものなのか？
増進すべきものなのか？

「私たち」「みんなで」

▶ 市の主体性や責任
を明確化すべき

コロナの影響を
どのように盛り込むか

▶ 様々な項目で適切
に触れるべき

みどりの保全・創出

▶ 新たな創出に努めるべき。
国分寺崖線の保全。都市
計画道路への対応

「市議会に対し、『みどりを基本においたまち
づくりの方向性』を明示した『第5次基本構想
の策定』を求める陳情書」も同時に審査中



区分審査における議会からの主な意見～その②

その他

何人かの議員
から発言があっ
た意見を抜粋

ジェンダー平等、多様性の尊重、
SDGsへの取り組み、気候危機、ごみ減量、
デジタル化、市民参加・市民協働のあり方、
子どもの権利や子育て支援、「平和」の強調

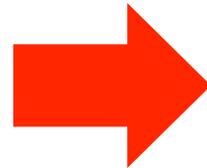
多数の修正要望が出されたが、市は昨年末に各
会派の意見を反映した訂正案を作成し配布済。



中期財政計画（案）提出後の状況

財政
計画とは

施策を計画的に実施していくため、施策の優先順位と今後の財源見通しを明らかにするとともに、長期的展望にたつて限られた財源の効率的な運用を図るなど適切な財政運営をする必要があるため策定される計画



今回は平成3年度から7年度までの
5年間の中期財政計画（案）が示される

10月6日

全員協議会「議題：中期財政計画（案）について」

最大の事業となる新庁舎建設をめぐり、**議会の3分の2を超える議員から**危機的な財政状況に陥る可能性が厳しく指摘される



「新型コロナウイルス感染症が社会経済状況や市財政に与える影響に鑑み、新庁舎等建設の見直しを求める決議」

が可決される

可決



庁舎等建設にまつわる動き（11月～12月）

11月16日 全員協議会「議題：中期財政計画(案)について」

- ・庁舎及び(仮称)新社会館建設の財源計画が示される
→建設費84.4億円の想定から、6.3億円増の90.7億円に

上記を受け、11月17日 市議会7会派16名の議員から西岡市長へ申入れ
→「市民と議会の理解を得るまでの間、庁舎等建設に関わる建築確認申請は行わないこと」

11月22日 基本構想審査特別委員会にて

市長 「状況を打開する検討を行うため、令和3年第4回定例会（12月定例会）までお時間をいただきたい」

12月17日 基本構想審査特別委員会にて

市長 「建築確認申請は行わない。建設工事に係る予算は第1回定例会には提出しない。あらためて予算提出ができるよう検討するお時間をいただきたい」

適切な時期に
お示いたします

→実質的な建設着工時期の延期発言

12月20日 基本構想審査特別委員会にて

市長 「中期財政計画(案)につきましては、庁舎等複合施設建設事業の検討もごさいますが、どのような対応が必要か、お時間をいただきたく、1月下旬までには皆さんにご相談させていただきたい」

報告その2

報告者

新庁舎等建設及び公共施設
マネジメント推進調査特別
委員長：白井亨

新庁舎建設 について



庁舎等建設にまつわる動き（11月～12月）

11月16日 全員協議会「議題：中期財政計画(案)について」

- ・庁舎及び(仮称)新社会館建設の財源計画が示される
→建設費84.4億円の想定から、6.3億円増の90.7億円に

上記を受け、11月17日 市議会7会派16名の議員から西岡市長へ申入れ
→「市民と議会の理解を得るまでの間、庁舎等建設に関わる建築確認申請は行わないこと」

11月22日 基本構想審査特別委員会にて

市長 「状況を打開する検討を行うため、令和3年第4回定例会（12月定例会）までお時間をいただきたい」

12月17日 基本構想審査特別委員会にて

市長 「建築確認申請は行わない。建設工事に係る予算は第1回定例会には提出しない。あらためて予算提出ができるよう検討するお時間をいただきたい」

適切な時期に
お示いたします

→実質的な建設着工時期の延期発言

12月20日 基本構想審査特別委員会にて

市長 「中期財政計画(案)につきましては、庁舎等複合施設建設事業の検討もごさいますが、どのような対応が必要か、お時間をいただきたく、1月下旬までには皆さんにご相談させていただきたい」

庁舎等建設費の財源計画

(引用)11/16 全員協議会
資料より抜粋

6 庁舎等複合施設建設事業 財源計画 (案)

(1) 関連

		令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	合計
支出	庁舎等建設費	1,056	54,413	3,744,167		65,534
	建設費増の原因					253,407
	当初想定					133,328
	浸水対策					20,620
	追加項目					39,404
財源	子ども家庭支援区市町村包括補助事業補助金		1,411	2,375		24,839
	庁舎建設基金繰入金	111,974	109,731	186,304		4,080
	地域福祉基金繰入金					12,433
	市が取組んだコストダウン					15,215
	差額 (C) = (B) - (A)		0	0	0	20,000
					2,880	8,860
					64,633	2,880
						66,462

建設費増の原因
当初想定84.4億円に、浸水対策1.2億円、追加項目1億円、物価上昇

総事業費118億4,402.8万円に、地方債(66.54億円)の利息(約4.93億円)を含めると123億円を超える

※庁舎建設

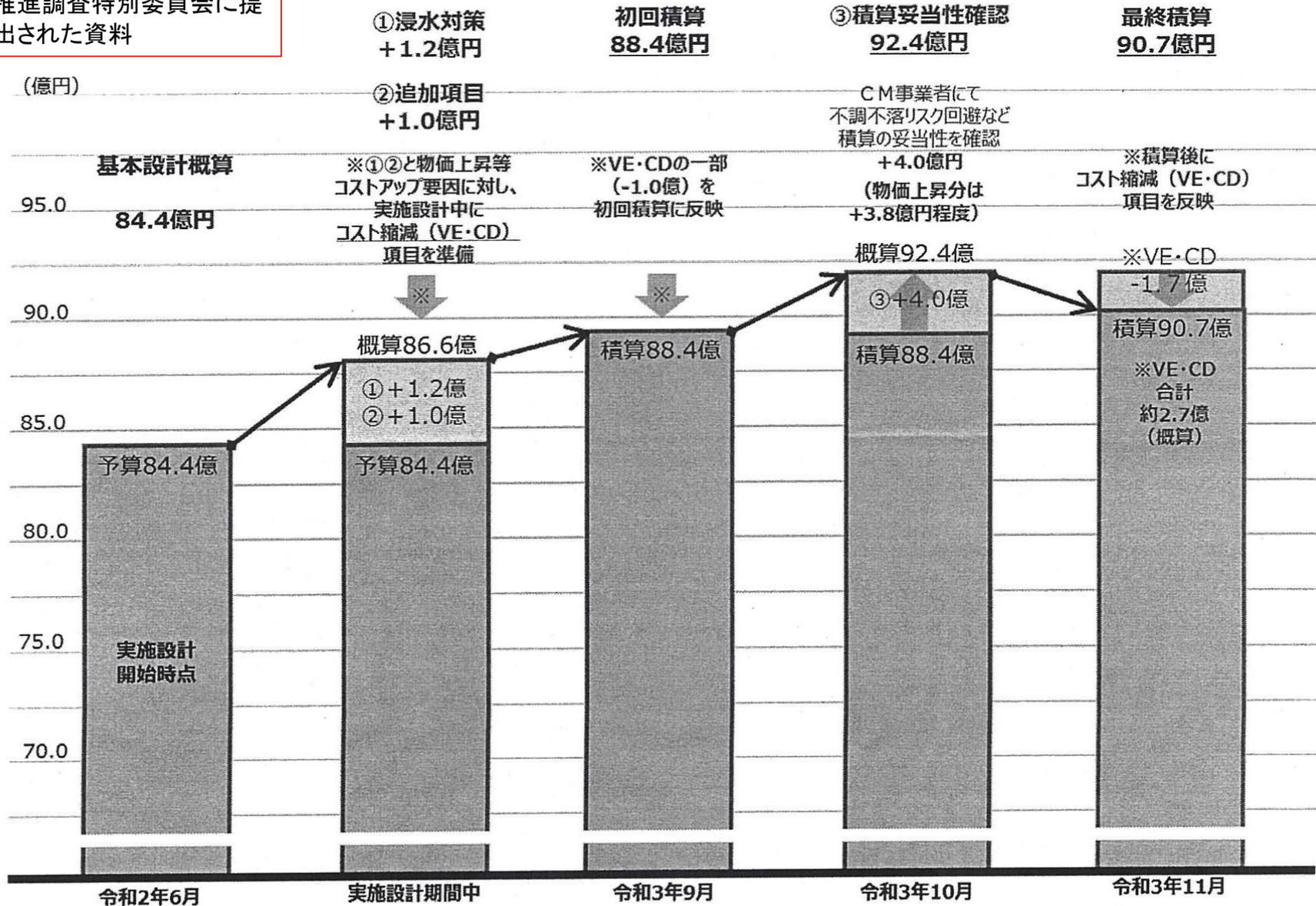
		令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	合計
支出	CM(コンストラクション・マネジメント)事業者により契約不調不落リスク回避など積算金額の妥当性を確認し算出した92.4億円に対して、予め設定しておいたコスト縮減(VE・CD)項目を反映(1.7億円減)					113,248
	財政視点のポイント					42,658
	5年間の中期財政計画上、「財政調整基金」(←いわゆる普通預金)はR7年度に8.3億円となるだけでなく、総額の基金残高が約13億円と、過去に例をみない少なさに					35,304
	庁舎等建設にあたって財政調整基金の取り崩し額は「8億円」とされる					20,560
	財源合計 (E)	18,692	20,500	28,440		
差額 (F) = (E) - (D)	0	0	0	0		

※ICT新



(引用)12/15 庁舎等建設
及び公共施設マネジメント
推進調査特別委員会に提
出された資料

庁舎等複合施設 実施設計段階におけるコスト推移



予定通り進めるべきか否か、議会から様々な意見

予定通り進める
べきである

このまま進めないと、
機会を逸してしまうのではないか

- 先送りすることで、第2庁舎リース料と関係施設含めて毎年約2億6,000万円の賃貸料は引き続き支払うことになる。設計変更するとしても、3年先送りするのであれば約10億円のコストダウンができないと意味がない
- (庁舎等建設は)市内経済への波及などについても影響があると考え(期待する声もある)
- 何年か待つことで物価が下る保証もない。ベストではないが、いま進めるべきである
- 規模をみると、特に過大なものを作ろうとしている訳ではないことがわかる。
- 手順を踏んでここまで進めてきたため、設計内容には不満ではあるが、ここで止める理由はない

等

このままでは
進められない

この財政状況では、今後の市民生活に
影響があるのではないか

- R7年度に財政調整基金が8.3億円とあるが、既に補正予算で取り崩してさらに減っている。近隣市は公共施設整備に関する基金を大幅に持っているが、小金井市はこれに関する基金はない。
- 基金が枯渇する厳しい財政計画を示しながら、具体的な対策が示されない中で「市民生活に影響がない」と言われても理屈にあわない(市民に説明ができない)。
- 中期財政計画には中央図書館整備を含め、必要な事業が含まれていないことから、既に市民サービスを大幅に削っているといえる
- 「基本設計時の積算金額84.4億円を超えないようにする」と述べてこられたが、蓋を開けてみれば90.7億円に。抜本的な設計の見直しが必要である

等

新庁舎及び(仮称)新福祉会館の建設に関しましては、11月17日に7会派16名の市議会議員の皆様から申し入れをいただきました。これまで可決された決議や、11月16日開催の全員協議会での皆様からのご意見を踏まえたものと受け止めております。この状況を打開する検討のため、**第4回定例会の会期中まで**お時間をいただきますようお願い申し上げます。

11/22
基本構想審査
特別委員会にて

市長からの
2つの発言

これまで積み上げてきた新庁舎や(仮称)新福祉会館の抜本的な見直しは、大きく手戻りすることになる事から避けるべきと考えていますが、議会のご理解を得ながら進めていかなければならない事業である事から、**建築確認申請手続きはまだ行わず、建設工事に係る予算は第1回定例会には提出しないこととして、あらためて、予算提出ができるよう検討する**お時間をいただきたい。

12/17

基本構想審査
特別委員会にて



12月定例会中の特別委員会での質疑

庁舎等建設に
関するもの(抜粋)

- ・最大降雨量があったときの浸水時の活動について
- ・浸水の予想と市の対応について、地域防災会などのみなさんへの周知と対応協力について
- ・災害協定を発動する備え・訓練について
- ・庁舎建設と自治体DXとの連関について
- ・庁舎等建設費積算において増額項目・減額項目の詳細について
- ・屋上庭園の目隠しのフェンスについて
- ・日本大学の背任事件に関して、設計会社からの説明について

等



関連する決議、賛成多数で可決

新庁舎及び（仮称）新福祉社会館建設に関して、西岡市長に誠実な対応を
求める決議

本年11月16日、西岡市長は、小金井市中期財政計画（案）を市議会に提示した。その内容は、新庁舎及び（仮称）新福祉社会館建設（以下「庁舎等建設」という。）の費用は、総額123億円に増額され、当初計画から12億円も膨らむものであり、このまま庁舎等建設に突き進んだ場合、令和7年度末に財政調整基金残高が8億3,000万円にまで落ち込むという深刻な内容であった。これは、かつての「危機的財政状況」の際よりも厳しい状況である。翌11月17日、市財政を憂慮する、市議会の3分の2を占める7会派16議員が「市民と議会の理解を得るまでの間、庁舎等建設に係る建築確認申請は行わないこと」を西岡市長に緊急に申し入れた。

これを受けて、12月17日、西岡市長は、庁舎等建設に関して、「議会のご理解を得ながら進めたいかなければならない事業であることから、建築確認申請はまだ行わず、建設工事に係る予算は第1回定例会には提出しないこととして、改めて、予算提出ができるよう検討するお時間を頂きたいと存じます。今後の予定につきましては、適切な時期にお示いたします」との方針を表明した。これは、庁舎等建設の延期を表明したものである。

新型コロナウイルス感染症の影響が出始めて以降、市議会は、西岡市長に対し、庁舎等建設が市民生活や市財政に与える悪影響に対する懸念を繰り返し表明すると同時に、庁舎等建設の基礎的と条件の見直しを含めて抜本的コストダウンを図ることなどを都合6回に及ぶ議会決議で強く求めてきた。

しかし、西岡市長は、それらの議会決議に対して誠意ある対応をして来なかった。今般、庁舎等建設の延期表明という事態を招いた責任は、市議会多数の声に耳を傾けて来なかった西岡市長の政治姿勢にあることは明白である。

市議会議員は、全員が庁舎等建設を進めるべきとの考え方に立っている。一方、市の財政状況から見て過大なコストをかけての庁舎等建設で、市財政がひっ迫し、他の市民サービスへの深刻な影響が生じることは許されるものではない。

よって、小金井市議会は、西岡市長に対し、小金井市中期財政計画（案）、庁舎等建設の時期、抜本的コストダウンなどの再検討について誠実な対応を求めるものである。

以上、決議する。



新庁舎及び（仮称）新福祉社会館建設に関して、西岡市長に誠実な対応を求める決議

○
16

自民・信頼⑤
共産党③
公明党③
こがおも②
カエル会①
情報公開①
元気!①

✕
6

みらい③
市民会議①
ネット①
緑つながる①



報告その3

報告者

厚生文教委員長：岸田正義



公立保育園の 今後について

(1) これまでの経過

行政の対応

市議会の対応

平成9年9月

行財政改革大綱を策定

平成18年3月

児童福祉審議会より答申

平成25年11月

公立保育園運営協議会を設置

平成28年1月

保育検討協議会より答申

平成29年9月

公立保育園2園を平成32年度に民営化方針を報告

平成31年3月

保育計画策定委員会を設置

令和元年9月

くりのみ保育園・さくら保育園2園の民営化の2年延伸を報告

令和3年3月

すこやか保育ビジョンを策定

令和3年7月

新たな保育業務の総合的見直し方針を策定

平成30年12月

『保育ビジョン及び保育の質ガイドラインを最優先で策定することを求める決議』を可決

可決



(2) 小金井市の保育を取り巻く環境

①待機児童

- ・待機児童数は41名まで減少
- ・0歳児枠に51名の空きが発生
- ・新規保育園4園267名の定員増

②保育ニーズの多様化

- ・延長保育、休日保育、一時保育
- ・特別な配慮が必要な児童の対応
- ・医療行為が必要な児童の対応

③保育の質

- ・保育制度改正や保育園数の増加
- ・保育運営主体の多元化
- ・保育ビジョンとガイドラインの活用

④保育園予算

- ・保育施設の整備や運営経費の増
- ・保育士処遇改善など扶助費の増
- ・公立保育園経費は全額が市負担



(3) 公立保育園における課題

① 人材確保の課題

- ・保育園急増による保育士不足
- ・公立は国や都の処遇改善対象外
- ・民間との人事給与制度の違い

② 施設(建物)の課題

- ・5園中3園が築50年を超えている
- ・給排水設備や空調設備も老朽化
- ・建替えに国や都の補助金はない

③ 運営経費の課題

- ・保育無償化による更なる負担増
- ・公立の運営経費は全て市が負担
- ・公立の実負担額は私立の1.8倍



(4) 新たな見直し方針案

対象園

公立保育園
5園のうち

実施時期

くりのみ保育園
さくら保育園



・令和5年4月から0歳児定員を0人
・令和9年末で段階的縮小を完了

わかたけ保育園



わかたけ保育園は今後決定

○段階的縮小期間の対応

対象2園の園児
が転園する際は
入所指数で必要
な配慮を行う

他保育園や小
学校との交流で
異年齢で触れ
合う機会を保障

児童数の減少に
よる影響を最小
限にするため保
育内容を工夫



(5) 保育サービスの拡充と財政効果

1 保育サービス拡充

- ・募集枠の拡充など特別支援保育の拡充
- ・アレルギー児童受入や安全対策を充実
- ・要保護児童や要支援家庭へ適切な支援
- ・地域子育て支援機能の充実

2 (仮称)巡回保育 支援チームの設置

- ・巡回して保育内容等の相談・支援の実施
- ・保育所間の連携、交流の取組実施
- ・保育の質ガイドラインの普及啓発
- ・現場保育士と連携し地域子育て支援充実

3 ガイドラインの 普及啓発

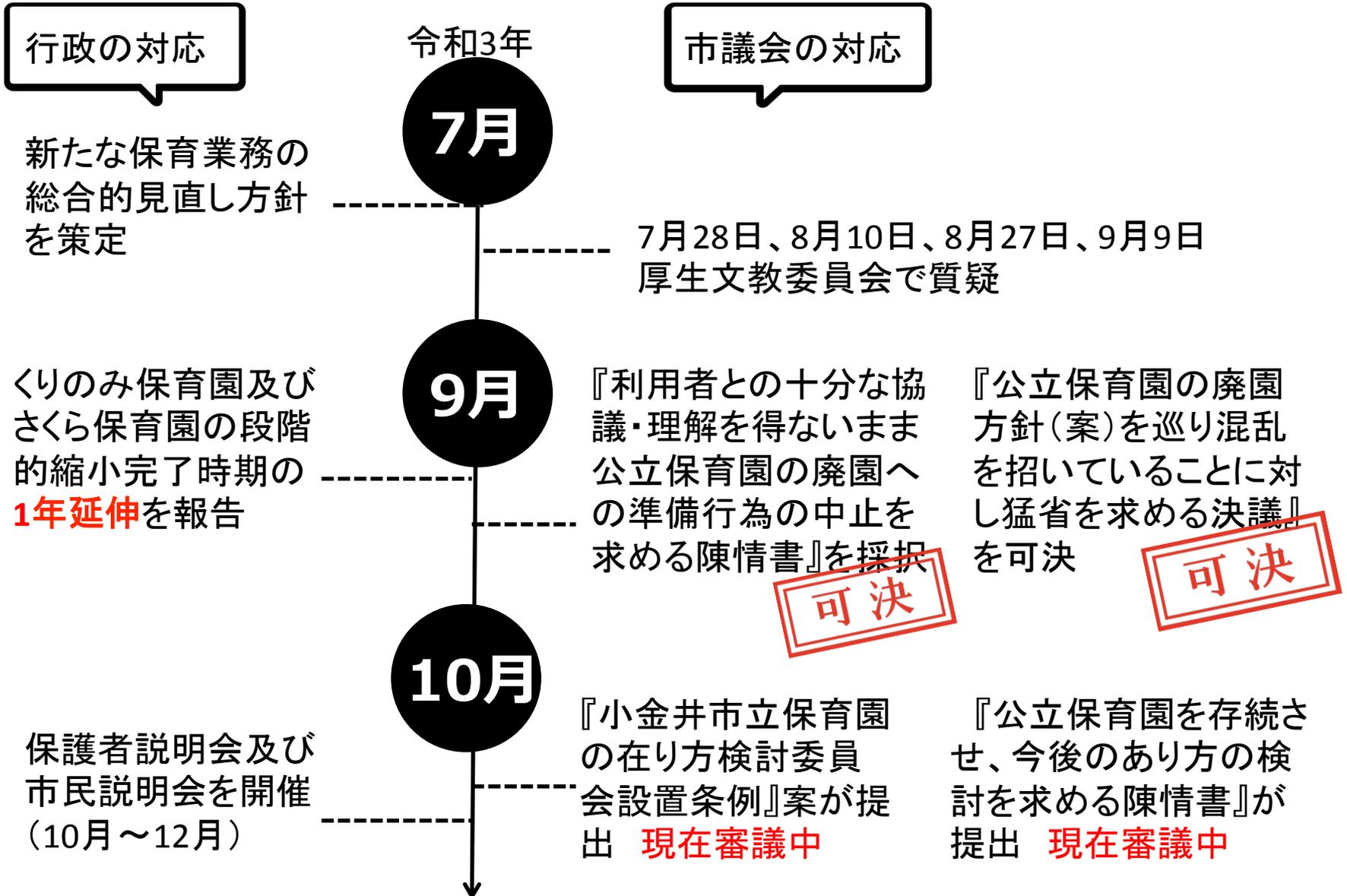
- ・保育園や保護者に情報提供し周知啓発
- ・活用事例等の動画配信や研修会の開催
- ・保護者、市民向け媒体作成で周知啓発

4 廃園に伴う 財政効果試算

- ・正規職員数23人の減少
- ・ランニングコスト比較で3.4億円の減少
- ・10年間の経費比較で27.1億円の減少



(6) 現在の状況



(7) 委員会での主な質疑

① 行政の進め方

- ・提案理由や経緯、進め方の是非
- ・市民参加条例との整合性
- ・条例提案の時期と判断基準

② 公立園の役割

- ・基幹園やセーフティネットの役割
- ・策定委員会や運営協議会の議論
- ・民間園との取決めや合意形成

③ 利用者・市民 の意見

- ・陳情や説明会の意見への対応
- ・異年齢保育、幼保小の連携
- ・更なる説明会やパブコメの予定

④ サービス拡充

- ・特別支援保育、巡回支援チーム
- ・ガイドライン周知啓発と活用方法
- ・財政効果、基金など計画的財政



報告その4

報告者

予算特別副委員長：宮下誠

コロナ対策、
第4回定例会
補正予算
について





初日、本会議で即決 賛成多数で可決

○議案第66号 一般会計補正予算(第12回)

763,357,000円

子育て世帯臨時特別給付金
児童1人あたり5万円給付

763,357,000円

貫井北町の間処理場の隣
の用地取得に伴う物件補償費

34,167,000円(繰越明許費)

二枚橋焼却場跡地の汚染土壌の撤去や
地中埋設物の解体撤去での工期延長によ
る工事費

803,964,000円(債務負担行為)





予算特別委員会 全会一致で可決

○議案第67号 一般会計補正予算(第13回)

1,060,978,000円

新型コロナウイルス感染症対策による休館、定員制限による利用料金減額の補填 9,160,000円

新型コロナウイルスワクチン集団接種会場設置による損失補填 621,000円

入学児童数の増により教室数が不足し、少人数学級対応のため

R2年成人式中止に伴う代替事業3/5に小ホールで写真撮影などのスペース設置 299,000円

○第一小学校西倉庫屋上防水、改修工事 9,900,000円

○第一小学校、第三小学校、東小学校特別教室等改修工事 21,754,000円

○第一小、第三小、東小の大規模化に伴う基本計画策定(R4年9月まで) 8,910,000円(債務負担行為)

都市計画マスタープラン策定が延期したため策定支援委託料を債務負担行為に 4,191,000円

可決



その他にも

○議案第68号 国民健康保険特別会計補正予算(第3回)

557,155,000円

○議案第69号 後期高齢者医療特別会計補正予算(第2回)

3,800,000円

可決





最終日、本会議で即決 全会一致で可決

○議案第76号 一般会計補正予算(第14回)

3,098,818,000円

マイナポイント予約のための
マイキーIDの設定補助
10,795,000円

住民税非課税世帯と家計が
急変した世帯への10万円給付
1,777,243,000円

子育て世帯臨時特別給付金
10万円給付
761,041,000円

新型コロナウイルスワクチンの
3回目接種と5～11歳への接種
557,772,000円

12回補正で議決したが
10万円一括給付に変更

可決



新型コロナウイルス感染症対策

■ ワクチン3回目接種。接種券は順次送付。大規模接種会場として旧西友跡地の再活用と保健センター、各医療機関で接種。発熱外来の案内とワクチン副反応への対応の質疑があり、市HPで詳しく案内。5～11歳への接種について慎重を求める質疑もあり、正確な情報提供を求める意見がだされた。

■ 12/10時点で住民税非課税世帯に対して1月中に申請書を送付され、2月下旬から10万円が給付される。非課税世帯がわかりやすい申請書作成、家計急変世帯へ情報が届くような広報が求められた。

■ 子育て給付金について所得制限やクーポン配布など国の制度設計への疑問が示されたり、DV被害者などへの対応を求める質疑があった。市は国が示した救済策通り、現に子育てしている人が受け取れる措置を講ずることにした。

■ 厚生文教委員会の調査の柱の一つとして、コロナ対策の調査項目もあるが、随時、全員協議会で市長から説明が行われている。次回は2/3の午前中に、コロナ対策に関する全員協議会が開かれる予定。



新型コロナウイルス感染症対策

第4回定例会で採決された

陳情と意見書

○3陳情第65号「ワクチン接種者への報奨金の支給制度について研究・検討を求める陳情」1人のみ賛成で**不採択**

○3陳情第18号「新型コロナウイルス感染症拡大防止のためにPCR検査の拡充を求める陳情書」賛成11:反対11で議長採決で**不採択**

○議員案第59号「エッセンシャルワーカーの重要性に鑑み、看護、介護、保育職などの賃金の抜本的な引き上げを求める意見書」全会一致で**可決**
(国に対して送付)

可決

本日はご参加
ありがとうございました。

報告テーマへのご質問等

小金井市議会事務局へ
メール or FAX にてお寄せください。



g020199@koganei-shi.jp



042-387-1225

2月10日(金)
まで



寄せられたご意見と回答

小金井市議会事務局へ メール or FAX にて受付しました。

2月10日(金)まで

本報告書には、寄せられたご意見と回答のうち、議会報告会の運営に関するご意見のみを掲載しています。その他、庁舎等建設や公立保育園の廃園方針等の各論テーマに関するご意見については、各委員会に市民からの意見等として送付しました。

● 議会報告会へいただいたご意見と回答

1

いただいた
ご意見

本日はおつかれさまでした。

議会報告会の意見をお送りします。

Youtubeでの配信はこの状況下ありがたいです。

また都合が悪く参加できない方もあとで見られますし、こういった状況下でなくても、このように配信していただけたら、より幅広い方に内容を見ていただけるかと思えます。コロナが落ち着いても今回の体制をベースにし会場と同時開催にすると良いのではないかと思います。実行委員長の吹春議員も言っていましたが、失敗しても次にしっかり活かせば良いと思えます。新しいチャレンジ歓迎です。

会場開催がなくなったことで途中チラシの掲載をやめられていましたが、チラシ画像があるとないとはSNSでの拡散度合いがかなり違います。FBのグループページにチラシ画像なしではじめ掲載させていただきましたが、6時間で4人しかイイねがつかなかったのが、掲載後は同じくらいの時間で20人以上つきました。今後もチラシはぜひ制作してください。

冒頭音声が出ないトラブルがありましたが、すぐに復活できてよかったです。発言しない方などが中継をパソコン、スマホなどでモニタリングして不具合をすぐ連絡できる体制をつくったほうが良いかと思います。

全体的に発言議員の方針にかかわらず客観的に議会に出ている意見がスライドにまとめられており、わかりやすかったと思えます。今までの中では一番わかりやすかったです。

この意見募集については、もっと具体的に集めたい意見をアンケート形式のフォームにして集めたほうが良かったのでは。報告会そのものへの意見のほかに各市政課題への意見も集まると思えます。フォームにできなくても最低限メールリンクと、パブコメなどと同様必要事項などは添えたほうが良いと思えます。

回答

ご意見ご感想ありがとうございました。YouTube配信については、次回の実行委員会でも実施してはどうかと申し送ります。チラシは修正して再度掲載しました。ライブ配信は外部で確認していて、音声の不具合はすぐに伝えています。メールアドレスはチラシに掲載しています。ご意見、ご感想は、これまでは議会報告会の会場に参加された方にお渡ししたアンケート用紙に記載していただいていたのですが、今回初めてYouTubeでの配信となったことから、メールでのご意見をいただくことになりました。

● 議会報告会へいただいたご意見と回答

②

いただいた
ご意見

初めて参加しましたが、正直残念という感想です。基本構想、新庁舎建設、保育園、コロナ対策など、市民の関心の高い諸課題に対し、市議会(委員会や本会議など)でどのような議論が行われ、どのような方向づけがなされたのかを知りたいと思い参加しました。各報告であまり理解できませんでした。映像で確かめようとパソコンを開きましたが、配信は終了したとのことでした。コロナ禍で、市民と議員の意見交換ができなかったのは、やむを得ませんでした。市議の皆さんの市政への思いが全く伝わって来ませんでした。市議の皆さんが全員参加されていたようですので、報告会の持ち方等も工夫してほしいと思いました。 ※報告会の主旨、意義は大切と思っていますので、もっと意味があるものを期待します。

回答

ご意見、ご感想ありがとうございました。YouTube配信はアーカイブで配信されていますので、まだご覧いただけます。その事を会場でお伝えするべきでした。

各報告の理解があまり出来なかったとの事ですが、実行委員会では当初は第1部で報告の後、第2部で意見交換し皆様にご理解いただけるよう展開を考えていましたが、第2部が出来ず短い時間の報告だけとならざるを得ませんでした。加えて新型コロナウイルス感染症の影響を考え資料の作成配布は無い状態での報告となった事もその原因と考えています。

そのような状況の中、市議会に興味を持って会場までお越しいただき、YouTubeアーカイブ配信までご視聴しようとしてくださった事感謝申し上げます。今後の開催について、貴重なご意見として実行委員会で共有します。「市議の市政への思いが全く伝わって来なかった。会も工夫し意味あるものとして欲しい。」このご意見も活かせるよう次年度の実行委員会に引き継いで参ります。

いただいた
ご意見

活発な議事をしているとの由。しかし見聴していても政治用語、議会用語、横文字、数字の羅列ばかりで、さっぱり解らん。故意か？

回答

意見、ご感想ありがとうございます。まず最初に決して故意ではないことを申し上げます。また実行委員会では、当初第1部での報告の後、第2部で意見交換し皆様にご理解いただけるよう展開を考えていましたが、第1部だけとなり内容を上手くお伝えすることが出来なかったのではと思われまます。

また、政治用語、議会用語、横文字、数字の羅列に関してですが、報告の際、分かりやすく伝えるために出来るだけ平易な表現になるよう気をつけましたが、紙での説明資料なども新型コロナウイルス感染症への配慮として作成配布もしなかった事が原因にもあると思われまます。いただいたご意見は貴重な意見として実行委員会で共有し次年度の議会報告会で活かせるよう次年度の実行委員会に引き継いで参ります。

新庁舎建設に関する意見①

庁舎福社会館建設の件ですが議会内は

- 1.現在の案はNG。設計を見直して予算を減らすべし
- 2.現在の案で良いが今は物価高等の影響が大きい。一旦立ち止まるべし
- 3.立ち止まらず進めるべし

大きくわけるとこの3つの立場なのではないかと思います。

現在は1と2の境界が曖昧であり、決議では単にとりあえず立ち止まるべしというところで立場を同じくしているように見えますが、1と2ではとるべき未来が大きく違います。

まず、1と2でははっきりと立場をわけるべきですし、わかれていないから市長部局も納得できないという面があるかと思います。

2の立場の会派の場合、立ち止まるにしてもたとえば1年とりあえず保留にしてその時点でまた再検討など、具体的な期間も一緒に約束して議会側も提案してはいかがでしょうか。

不安なのは今計画を中断してしまうとここまで積み上げた結果がまた10年20年先送りになり、その間に状況が変わりすぎてまた計画作りなおし...などになってしまうのではないかということです。

3年保留、というような声も聞かれましたが少し長すぎるように思います。3年たつと上記のようになる可能性があります。

保留にするならまずは1年程度ではないでしょうか。

コロナの現在の状況等を考えるとそのくらいが現実的な線かなと素人感覚では思います。

このまま策もないままなし崩しにずるずると中断が続くのは少しでも財政を好転させようという意識が働き、庁内でもさまざまなコストカットが行われて市民生活に影響が出るのではないかと思いますし、かといって3年も先延ばしにすることは上記の理由からあまり良くない結果を招くように思います。

ご検討どうぞよろしく願いいたします。

新庁舎建設に関する意見②

質問、新庁舎設計案の耐震性について

第4回定例会から市議会を拝聴させていただきはじめたものです。そのため、これまでの議論を把握できていないため、すでに検討や回答済みの案件でしたら、すみません。その際は、過去のどの委員会を拝聴すればいいかをご教示していただければ幸いです。

質問は、免震複合構造についてです。免震複合構造にすることによって、耐震の建物の揺れが抑制されるのはわかるのですが、免震の建物が耐震の建物に結合されていることによって、せっかくの免震の建物が耐震の建物に引っ張られて内部が揺れることになるのではないのでしょうか。陳情でもありましたが、具体的にどのように揺れるのか、シミュレーションをして、その動画を公開していただきたくことを希望します。

また、耐震と免震、それぞれどのくらいの震度や規模の地震を想定しているのか教えていただければと思います。もし、想定以上の地震が起こったり、または想定内でも建物が被害を受ける地震が起きたときに、耐震の建物がダメージを受け、建物の強度が落ちてしまったときに、そのうえに免震の建物が乗っかっている構造ですが、せっかく免震の建物を立てて、免震の建物は被害を免れたのに、耐震の建物が強度が下がり、免震の建物を支えるのが難しくなり、免震の建物は生き残っても、耐震の建物がだめになって、結果、免震の建物も使えなくなる、ということが起きはしないかどうか、が質問します。

市議会では、補修をして、100年使える庁舎を建てる、とお話しされていました。リスク管理を考えるのであれば、免震複合構造ではなく、免震と耐震の建物を分離して、どちらかがこけても、どちらかが使える状態にしておいた方がいいと考えます。

ご検討のうえ、ご回答のほどをよろしく願います。

新庁舎建設に関する意見③

新庁舎等建設について(白井亨議員報告)

- ・市民待望の新庁舎等建設計画が、なかなか進まない。
- ・当建設計画を実施した場合、5年間の中期財政計画上の財政調整基金の残高が、少ないことが今頃問題となっているが、当建設計画を承認したときにはどのような検証をしたのか。また、必要であれば、現時点での検証を行い、そのうえで、早急に、当建設計画を進めるのかやめるのかの大筋を決定すべきだ。
- ・予算を6.3億をオーバーしていることに付いての検証は、重要なことであるが、上記に比較すれば枝葉末節的な項目である。
- ・ずるずると建設計画を伸ばしていると、その間の工事単価の増、賃貸料の支払い等で、さらなる建設費の増につながりかねない。
- ・決められない市長、市議会議員の決断を期待します。

新庁舎建設に関する意見④

- ・新庁舎建設について検討が進んでいないのはなぜでしょうか。新庁舎建設が1年遅れると現庁舎の維持費用に3億円かかります。そのお金があれば老朽化した公立保育園を建て替えることが出来ます。リーダーシップを取って真っ先に進めるべきは公立保育園の廃園ではなく、新庁舎建設だと思います。新庁舎建設がなぜ進まないのか、いつ決まるのか教えてください。
- ・新庁舎建設は当初予定通り84億円で建設して頂きたい。市に予算がないから公立保育園を廃園にする一方で、新庁舎建設の建設費が増加することは許容できません。議会でも建設費を抑えるようにとの意見があるため、しっかりと受け止めて当初予定通りの建設費におさまるよう計画頂きたい。

新庁舎建設に関する意見⑤

新庁舎、早期実工しなければ何年かかっているのかな！

その他いただいたご意見

各委員会に市民からの意見等として送付しました。

保育園に関する意見①

・公立保育園を廃園するということですが、子育て環境日本一はどこに行ったのでしょうか。

市長の掲げていた子育て環境日本一とは何を指していたのか教えてください。

また、公立保育園の廃園はどう子育て環境の向上と関係するのでしょうか？

・公立保育園の役割が定まっていない状態では、廃園をして問題がないのかどうかの判断は出来ません。民間園では受け入れが難しい子どもの最後の受け皿となるのが公立保育園の役目ではないでしょうか。受け皿としての役割はないのか教えてください。

・園庭のない保育園が増える中、広い園庭のある公立保育園が無くなることは子育て環境の低下につながります。跡地利用についても決まっておらず、市の財産が有効活用されるのか疑問です。近隣保育園の遊び場としての利用や、公園などの子どもの居場所としての利用など子育てのために活用などは出来ないのでしょうか。どのような跡地利用を想定しているのか教えてください。

・陳情に反する廃園計画を中止して欲しい

公立保育園の廃園については、市民や保護者の理解を得ないまま進めないことを求める陳情が議会で採択されています。それにもかかわらず、市民や保護者の理解を得ないまま廃園を進める行為は陳情に反するものであります。陳情の趣旨に沿ってきちんと保護者や市民の理解を得た上で見直し案の検討をしてください。何を持って保護者、市民の理解を得たと考えるのか教えてください。

対話を行ってください。

※「保育園に関する意見①」の続き

・施設の課題は事前に分かっていたこと

公立保育園の課題として、築50年を超えている、補助金が出ないとあるが、それは以前からわかっていたことです。最初から建て替える気がなかったのであれば、取り得る選択肢と選択の期限を保護者に伝えるべきであったと思います。事前に保護者に伝えて十分に協議を行っていれば、今回のように保護者に不安や混乱を与えることもなく、保護者の理解を求める陳情も出なかったはずですが、保護者に伝える時間は十分にあったはずなのに、説明をしなかったことは非常に不誠実です。ある程度案が固まってから報告すべきという話はありませんが、案が固まる前に話をするのは可能だったはずですが、固まった案をもとに十分に協議をして、保護者の理解を得る努力をすべきではないでしょうか。老朽化しているとはいえ、耐震性に問題はなく、協議を行う時間はまだ十分に残されています。協議する時間を考慮して保護者に情報を公開しなかったこと、協議を行おうとしないことについてどうお考えでしょうか？

・市民の声を聴いて欲しい

説明会を16回行ったことは評価しますが、回数を多く行えばよいというものではありません。説明会は時間が明らかに足りていませんでしたし、質問に対する十分な回答も得られていません。これまで行われた説明会に対する回答もないままです。対話をしたとはとても思えません。説明会で出た質問や資料提出についてきちんと回答をしてください。回答をするつもりはないのでしょうか、対話は終わったのでしょうか。

・見直し案の修正について説明会をして欲しい

見直し案が修正されましたが、保護者や市民への説明もなく急にパブリックコメントを募集したことに非常に驚きましたし、対話をする姿勢がないことになりました。見直し案の修正について説明会を開いて対話を行ってください。

その他いただいたご意見

各委員会に市民からの意見等として送付しました。

保育園に関する意見②

公立保育園の廃止を考えておられるのは良いが市内を歩いていると多分私立だろうが、あちこちに保育園が建築中じゃないですか。ま、私立の方が入園費が高いたろうが、イスが有ることは有るじゃないか？

新型コロナウイルス感染症に関する意見

公園ではハトの糞を避けてか、親が砂場で子どもを遊ばせない。コロナウイルスにワクチンを採用するより、色々なところで「バイキンと上手に付き合う」方法をよく考えよ。

いい加減、コロナを終息させる、意思を明確にせよ！もういいよね。

平和に関する意見

萌え木ホールに大学の先生が来て、平和平和としきりに平和がるから、先生、平和を得るのに握手と笑顔で実施したか、そのような平和の得方を書いた本があるなら、一冊でいいから紹介してくれ。平和を得るには大勢の血が流れるんですよ。先生、絶句！

オリンピック・パラリンピックの意見書に関する意見

東京オリパラを中止、延期意見書を可決したのなら、北京オリパラについても、もっと声を大きくしてボイコットするべきではないですか。それが公平、平等ではないかしら、議員の皆さん！

開催までの経緯と申し送り事項

① 開催までの経緯(実行委員会開催状況等)

- 6月9日 第1回:場所と日時を仮予約。開催までのスケジュールと内容について話し合う。
- 6月24日 第2回:場所日時確定。広報活動含め準備について話し合う。
- 8月1日 「市報」に議会報告会開催を掲載。
- 8月2日 第3回:主に広報について検討。SNS、紙媒体についてチラシと駅前活動など。
- 8月18日 発行「市議会だより」に開催告知を掲載。
- 9月28日 第4回:市報、SNS等の担当分け。チラシ5个案より2案選出。
- 11月9日 第5回:動画配信と報告会テーマにつて検討開始。
- 12月7日 第6回:チラシ確定5,000枚印刷(1,000枚市役所関連で掲示、残は各議員へ)
市報掲載確認、保育/手話通訳確認。駅前告知活動の議員への周知。
当日会場での配布物(会派ニュース等)の確認をするが、オミクロン株の拡散が懸念される。
12月21日の実行委員会で開催内容を決める。
- 12月20日 「市議会twitter」で開催告知を掲載。
- 12月21日 第7回:テーブルトークは無し。報告30分+質疑応答60分で開催を検討。
- 1月7日 第8回:当日の準備、配置、役割分担などの確認。
- 1月19日 12時より議長応接室に実行委緊急招集。報告会と事前活動について検討し、
第2部は行わず事前の告知活動も中止し、報告会をライブ配信で行うとする。

特に工夫
したこと

※市と市議会の紙媒体とSNSの有効活用など広報を重視した。
※ライブ配信視聴者にも分かりやすいよう報告資料を事前にHPに掲載した。

② 実行委員会、次期への申し送り事項 ※第9回実行委員会(2月21日にて)

○開催時期は早めに決定を(総論として)

○報告、進行について

- ・報告はまとまっていたよかった。
- ・実際に会場に来た人にとっては、報告だけでは物足りなかったのでは。
- ・感染状況によって、急遽、型式を変えたのに、スムーズに進行できたのはよかった。

○ライブ配信について

- ・失敗もあったがおこなってよかった。開会前に配信の音声チェックはしていたが、一度配信を落としていたためか、音声が出なかった。PCを再起動したら音声が出た。
- ・コロナの状況によるが次回以降もおこなう方がよい。
- ・配信は開始の15分ほど前から流した方がよい。音声確認のため。BGMを流しておくといよい。
- ・手話通訳は映さない代わりに、字幕を入れる、事前に作成した報告文書を貼り付けるなどの工夫が必要。手話通訳者は契約の都合上、映り込まない立ち位置を確認しておく。
- ・議会で使用している機材をそのまま持ち込んで使えたのはよかった。特にマイクの音を直接PCに入れるよう、ホール音響の担当が調整してくれたので、ハウリングなどがなかった。議会事務局が操作してくれたのでよかった。

○場所について

- ・ライブ配信をスムーズにおこなうためには小ホールが適切であった。今後、複数場所での開催については、音声の配信について要検討が必要。
- ・グループトークをおこなえなかったが、グループトークは好評である。グループトークをするためには広い場所として小ホールは適切。

○会場設営など

- ・カメラの設営などは担当者が必要。
- ・当日に突発事項が起こるかもしれないので、実行委員以外の議員の参加が必要。

